

各 位

会 社 名 株式会社フェニックスバイオ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 島 田 卓
(コード番号：6190 東証グロース)
問 合 せ 先 専務取締役管理部長 田村 康弘
(TEL 082-431-0016)

2025年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異及び
通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2024年5月15日に公表しました2025年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2025年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）連結累計期間の業績予想値と実績値との差異
（2024年4月1日～2024年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	972	△5	△5	△8	△2.23
今回実績(B)	788	△98	△123	△124	△30.89
増減額(B-A)	△184	△93	△118	△115	—
増減率(%)	△19.0	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	881	△5	45	27	7.53

2. 2025年3月期 通期連結業績予想数値の修正
（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,121	214	214	201	49.92
今回修正予想(B)	1,521	△253	△277	△281	△69.54
増減額(B-A)	△600	△468	△491	△482	—
増減率(%)	△28.3	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	1,715	11	43	26	6.98

3. 差異及び修正の理由

第2四半期（中間期）連結累計期間の業績につきましては、主要顧客である海外製薬企業において開発プログラムの中止や人員整理が頻発するなど市況は悪化しており、これまで当社グループの売上高を牽引しておりました安全性等分野においても研究開発予算の削減が影響するなど、受注高は計画値の約57%に留まりました。売上高は新規受注が伸び悩んだことから、安全性等分野、薬効薬理分野ともに計画値に届かず、未達となりました。営業利益は売上高の減少に伴い計画値を下回り、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益は為替差損の発生も加わり、損失額が拡大しました。

通期の連結業績予想につきましては、顧客の研究開発活動の状況から市況の回復には今しばらく時間を要するものと想定しており、受注高は当初の計画値から約28%減を見込んでおります。売上高は見直した受注計画を踏まえて、安全性等分野で約21%、薬効薬理分野で約75%、それぞれ減少する見通しであることから、修正いたします。また、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、売上高の減少に伴いそれぞれ計画値を下方修正いたします。

なお、想定為替レートにつきましては、2024年5月15日に公表した1ドル145円から変更しておりません。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上